

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

＜第35週＞百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-8

＜腸管出血性大腸菌感染症＞第35週の報告数は251例であり、累積報告数は2,809例であった



病原体情報
P.9-13

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2008年／手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2008年／インフルエンザウイルス 2007/08シーズン



速報
P.14-17

日本のHIV感染者・AIDS患者の状況／菱脳炎(小脳・脳幹脳炎)患者からのエンテロウイルス71型の分離－大阪市



海外感染症情報

＜今週は該当記事はありません＞



感染症の話
P.18

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(35週)
P.19-24



35週のデータ
P.25-37



発生動向総覧

※2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

<第35週コメント> 9月3日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核334例

3類感染症

コレラ3例

感染地域: 東京都1例、インド1例、中国/パキスタン1例

細菌性赤痢14例

感染地域: 福岡県10例*、佐賀県2例、福井県1例、フィリピン1例

*すべて、第30～34週の23例とともに同一飲食店関連の集団発生

腸管出血性大腸菌感染症251例(有症者174例、うちHUS 6例)

感染地域: 国内251例

国内の多い感染地域: 大阪府19例、岩手県16例、埼玉県13例¹⁾、東京都13例、広島県11例、千葉県10例、京都府9例、福岡県9例、石川県8例²⁾、岡山県7例、北海道6例、福島県6例、富山県6例、福井県6例、滋賀県6例、秋田県5例、群馬県5例、香川県5例、佐賀県5例³⁾、長崎県5例⁴⁾

集団発生: 保育園に関連¹⁾ うち3例(第33～34週の12例とともに)、³⁾⁴⁾ 全例

飲食店に関連²⁾ うち3例

年齢群: 0歳(2例)、1歳(11例)、2歳(8例)、3歳(14例)、4歳(9例)、5歳(9例)、6歳(5例)、7歳(9例)、8歳(12例)、9歳(13例)、10代(42例)、20代(45例)、30代(28例)、40代(13例)、50代(16例)、60代(6例)、70代(7例)、80代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(105例)、O157 VT2(77例)、O26 VT1(31例)、O103 VT1・VT2(4例)、O145 VT1(4例)、O157 VT1(4例)、O111 VT1・VT2(2例)、O121 VT2(2例)、O6 VT2(1例)、O91 VT1・VT2(1例)、O103 VT1(1例)、O115 VT1(1例)、O128 VT1・VT2(1例)、その他・不明(17例)

累積報告数: 2,809例(有症者1,910例、うちHUS 47例、死亡4例)

4類感染症

A型肝炎1例

感染地域: 兵庫県

日本紅斑熱4例

感染地域: 宮崎県2例、三重県1例、愛媛県1例

日本脳炎1例

感染地域: 茨城県

ブルセラ症1例

感染地域: 愛知県

ボツリヌス症1例(病型不明)

感染地域: 栃木県

マラリア3例 熱帯熱2例__感染地域: タイ1例、インドネシア1例
原虫種不明1例__感染地域: インド

レジオネラ症13例(肺炎型13例)
感染地域: 埼玉県2例、東京都2例、北海道1例、茨城県1例、富山
県1例、愛知県1例、大阪府1例、兵庫県1例、長崎県1
例(温泉)、富山県(温泉)/岐阜県(温泉)1例、ツバル1例
年齢群: 50代(1例)、60代(2例)、70代(6例)、80代(4例)

5類感染症

アメーバ赤痢14例(腸管アメーバ症8例、腸管外アメーバ症5例、腸管及び腸管外アメーバ症
1例)

感染地域: 東京都2例、北海道1例、宮城県1例、茨城県1例、埼玉
県1例、神奈川県1例、大阪府1例、愛媛県1例、国内(都
道府県不明)1例、中国1例、韓国1例、インドネシア1例、
アルゼンチン1例

感染経路: 経口感染5例、性的接触2例(異性間・同性間不明2例)、
不明7例

ウイルス性肝炎1例 B型肝炎__感染経路: 性的接触(異性間)

急性脳炎3例 病原体不明3例__年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、50代(1例)

クロイツフェルト・ヤコブ病1例
孤発性プリオン病古典型

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

年齢群: 70代

後天性免疫不全症候群12例[AIDS 3例(うち死亡1例)、無症候8例、その他1例]

感染地域: 国内12例

感染経路: 性的接触10例(異性/同性間10例)、不明2例

梅毒7例(早期顕症I期2例、早期顕症II期4例、晩期顕症1例)

破傷風2例 年齢群: 60代(1例)、70代(1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: *VanC* __菌検出検体: 胆汁

風しん3例(検査診断例2例、臨床診断例1例)

感染地域: 埼玉県1例、神奈川県1例、広島県1例

年齢群: 5歳(1例)、10～14歳(1例)、30～34歳(1例)

麻しん21例[麻しん(検査診断例7例、臨床診断例10例)、修飾麻しん(検査診断例4例)]

感染地域: 国内20例、タイ1例

国内の多い感染地域: 愛媛県3例、千葉県2例、東京都2例、神奈
川県2例、大阪府2例

年齢群: 0歳(2例)、1歳(3例)、3歳(2例)、4歳(1例)、5～9歳(1
例)、10～14歳(4例)、15～19歳(2例)、20～24歳(2例)、
25～29歳(1例)、35～39歳(2例)、70代(1例)

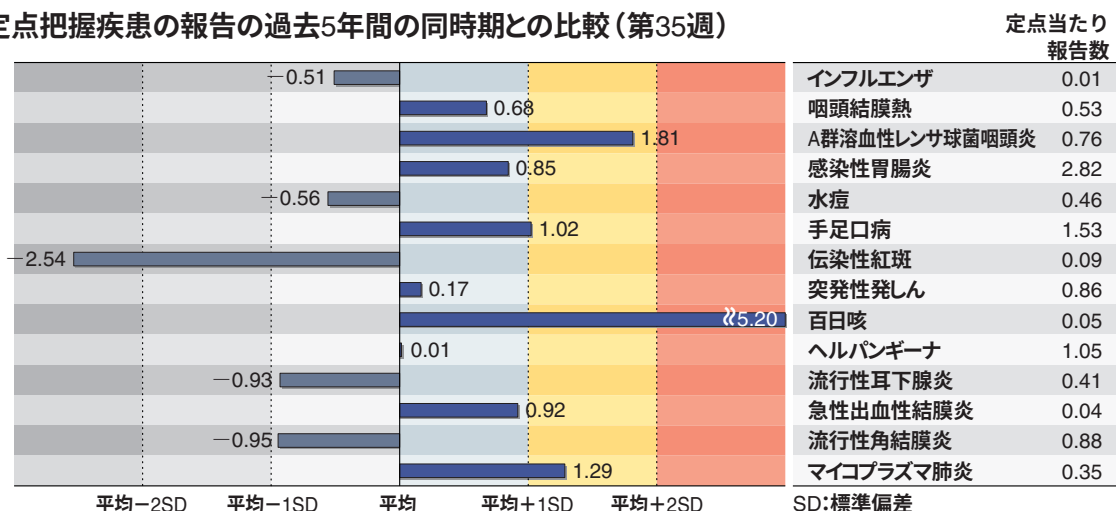
累積報告数: 10,711例[麻しん(検査診断例3,075例、臨床診断例
6,682例)、修飾麻しん(検査診断例954例)]

(補)他にマラリア1例の報告があったが削除予定。また、2008年第34週までに診断されたものの
報告遅れとして、細菌性赤痢3例(感染地域: 福岡県2例、カンボジア1例)、デング熱3例(感
染地域: タイ2例、サモア1例)、マラリア1例(熱帯熱__感染地域: ナイジェリア)、レジオネラ
症1例[感染地域: 富山県(温泉)]、ウイルス性肝炎1例(B型肝炎. 感染経路: 不明. 死亡)、
急性脳炎5例[エンテロウイルス71型1例(2歳)、病原体不明4例(8歳1例、10代1例、50代2
例)]、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(80代)、風しん2例[(検査診断例1例、臨床診
断例1例. 感染地域: 東京都2例. 年齢群: 1歳(1例)、3歳(1例)]などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第35週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は微増した。都道府県別では沖縄県(0.28)、和歌山県(0.04)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は553例の報告があり、報告数は2週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約71%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(2.11)、鹿児島県(2.07)、大分県(1.81)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では大分県(1.83)、鳥取県(1.68)、新潟県(1.38)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県(7.4)、福井県(6.2)、宮崎県(6.0)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第25週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県(1.14)、徳島県(1.09)、三重県(0.96)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では新潟県(10.3)、熊本県(4.9)、石川県(3.9)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では福井県(0.68)、福島県(0.42)、新潟県(0.27)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では宮崎県(0.17)、滋賀県(0.15)、福井県(0.14)、愛媛県(0.14)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第30週以降減少が続いている。都道府県別では山形県(4.8)、新潟県(3.7)、長野県(3.2)が多い。

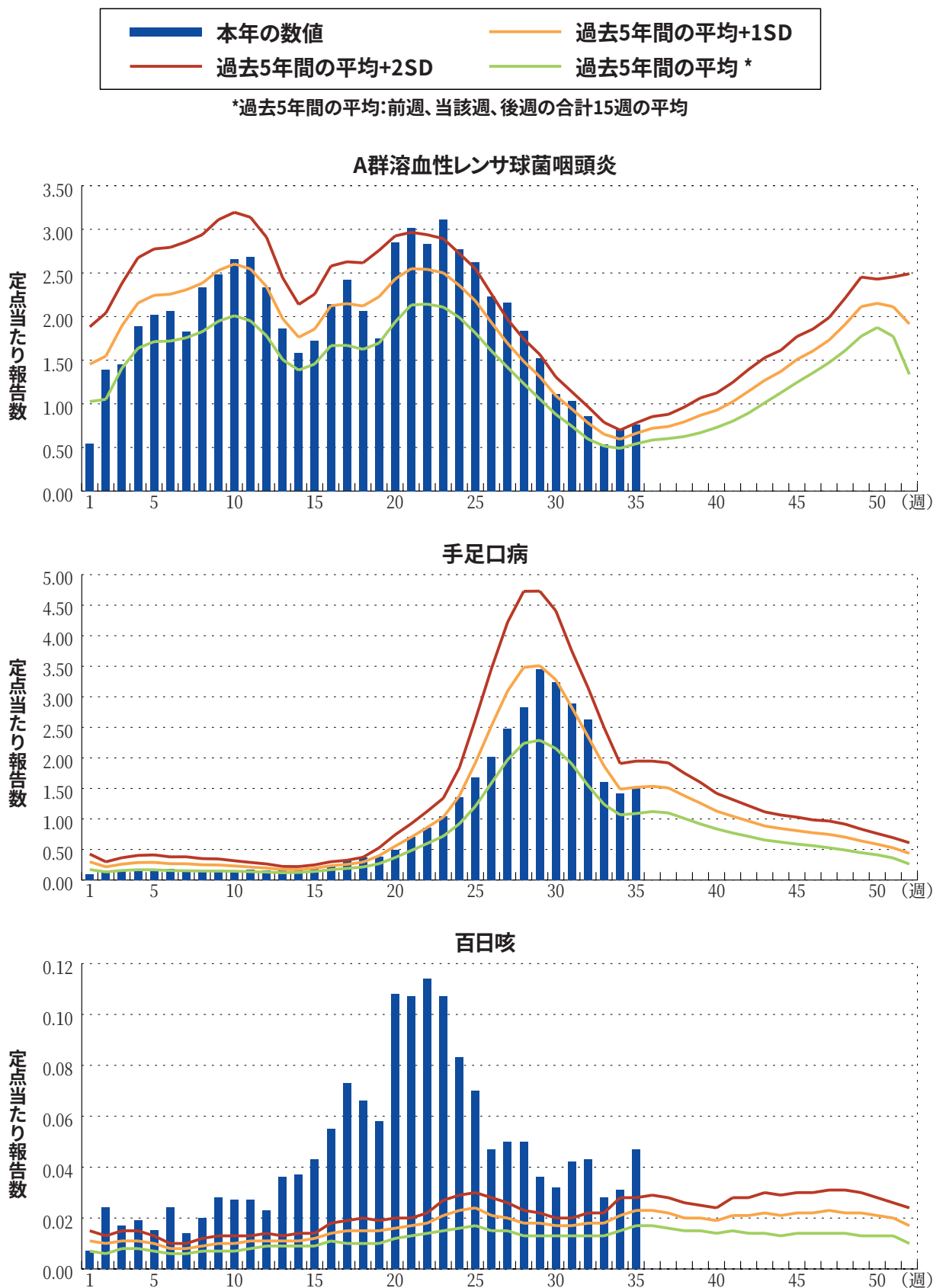
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(2.64)、佐賀県(1.74)、滋賀県(1.24)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較するとやや多い。都道府県別では福島県(1.86)、栃木県(1.71)、沖縄県(1.71)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2008年第1～35週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





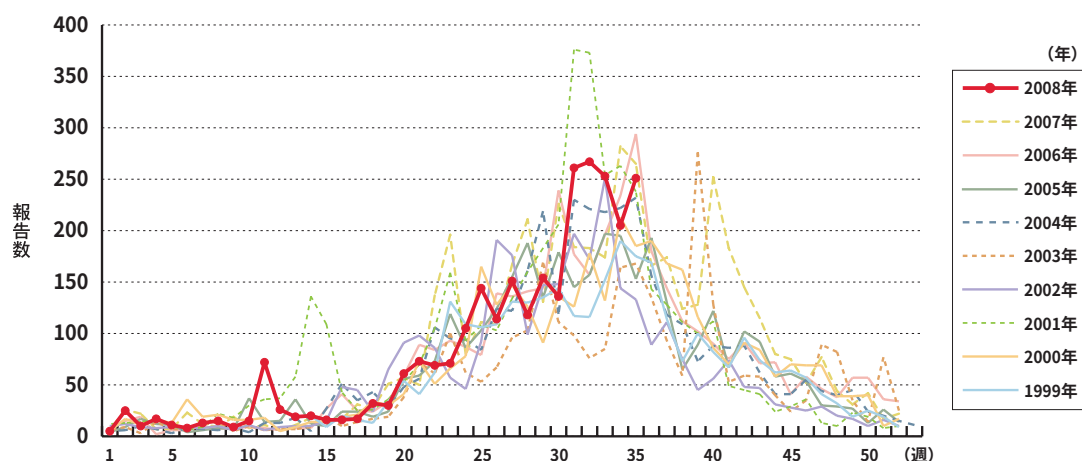
注目すべき感染症

◆腸管出血性大腸菌感染症 (2008年9月3日現在)

2008年の腸管出血性大腸菌感染症報告数は、第11(～13)週に、オーストラリアへ修学旅行に行った高校生(76例)の集団発生があり一時的に増加した。その後、第18週から徐々に増加し始め、第24週に100例を超えた。第24～30週はほぼ100～150例で推移していたが、第31週に大きく増加し250例を超えた。第31週261例、第32週267例、第33週253例で、第34週は205例と減少したが、第35週は251例と再び増加した。第35週までの累積報告数2,809例は、2000年以降では3番目に多い(2000年2,270例、2001年3,534例、2002年2,452例、2003年1,717例、2004年2,648例、2005年2,417例、2006年2,618例、2007年2,890例)(図1)。

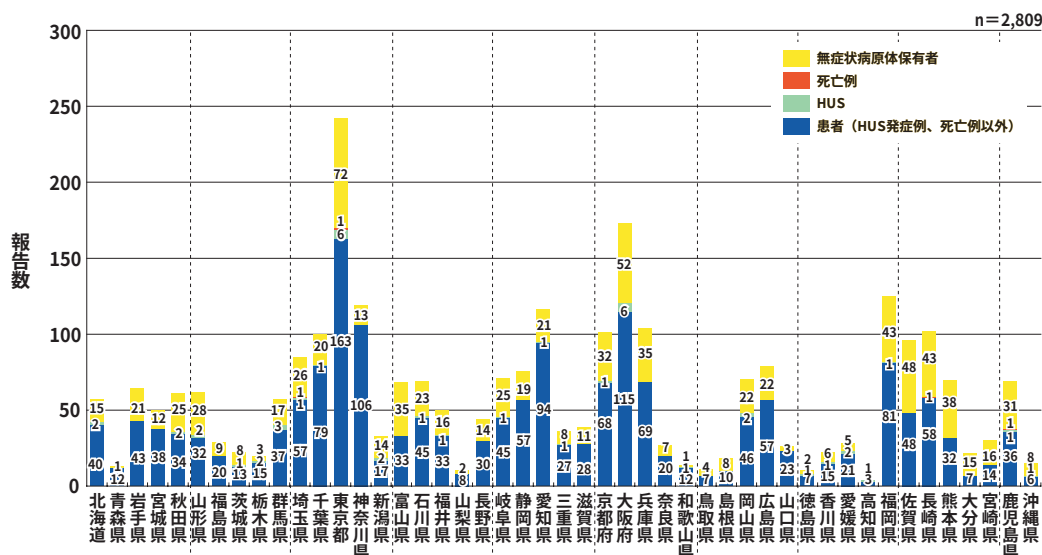
第35週(8月25日～8月31日診断のもの)の報告251例は、患者(有症状者)が174例(69%)で、無症状病原体保有者77例(31%)であった。42都道府県から報告があり、都道府県別では、大阪府(19例)、千葉県(17例)、東京都(17例)、岩手県(14例)、埼玉県(14例)、広島県(13例)、福岡県(13例)が多かった。感染地域はすべて国内例であった。国内の感染地域としての都道府県別では、大阪府(19例)、岩手県(16例)、埼玉県(13例)、東京都(13例)、広島県(11例)、千葉県(10例)、京都府(9例)、福岡県(9例)、石川県(8例)が多かった。埼玉県(第33週からの発生)、佐賀県(第35週の発生)、長崎県(第35週の発生)ではいずれも保育園に関連した集団発生があった。また、石川県(第35週の発生)では飲食店(焼肉)での食中毒による集団発生があった。性別では男性121例、女性130例で、年齢群別では0～9歳92例、20～29歳45例、10～19歳42例の順に多かった。

図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年第14週～2008年第35週)



第1～35週(2007年12月31日～2008年8月31日診断のもの)の累積報告2,809例は、患者が1,910例(68%)、無症状病原体保有者が899例(32%)であった。報告はすべての都道府県からあり、報告の多い都道府県は、東京都(242例)、大阪府(173例)、福岡県(125例)、神奈川県(119例)、愛知県(116例)、兵庫県(104例)、長崎県(102例)、京都府(101例)、千葉県(100例)であった(図2)。感染地域は国内が2,711例、国外が93例、国内か国外か不明が5例であり、国内の感染地域としての都道府県別では、東京都(191例)、大阪府(173例)、福岡県(110例)、京都府(105例)、長崎県(101例)、愛知県(100例)の順に多かった。性別では男性1,301例、女性1,508例であり、年齢群別では0～9歳985例(うち患者76%)、10～19歳464例(同79%)、20～29歳442例(同75%)、30～39歳293例(同43%)、40～49歳154例(同42%)、50～59歳201例(同49%)、60～69歳126例(同53%)、70～79歳80例(同73%)、80～89歳57例(同77%)、90～99歳7例(同71%)であった。

図2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別報告数(2008年第1～35週)



溶血性尿毒症症候群(HUS)は、前週の集計(8月27日)以降に新たに6例が報告され、第35週までに47例の報告となった。47例のうち14例は、菌は分離されなかったが、血清抗体の検出によって届け出られた。都道府県別では、27都道府県(東京都6例、大阪府6例、群馬県3例、北海道2例、秋田県2例、山形県2例、栃木県2例、埼玉県2例、新潟県2例、岡山県2例、愛媛県2例、茨城県、千葉県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、和歌山県、徳島県、香川県、高知県、福岡県、長崎県、鹿児島県、沖縄県各1例)から報告があった。年齢は0～4歳が26例、5～9歳が10例、10代が9例、50代が1例、80代が1例となっており、47例中42例が15歳未満の小児であった(表)。原因菌が分離された33例でみたO血清群・ベロ毒素(VT)型別では、O157 VT1・VT2 19例、O157 VT2 12例、O111 VT1・VT2 1例、O121 VT2 1例であり、血清抗体(O抗原凝集抗体)により診断された14例のO血清群は不明の1例を除いてすべてO157であった。感染源としては、47例中生肉・生レバー8例、生せんまい(牛の胃)2例、焼肉3例、バーベキュー3例、ステーキ1例などが挙げられていた。

死亡例は第35週までに4例が報告された。2歳男性(O157 VT2. HUS発症)、60代女性(O157 VT2)、80代男性(O157 VT2)、80代女性(O157 VT2. HUS発症)である。

表. 腸管出血性大腸菌感染症の溶血性尿毒症症候群(HUS)の年齢群別報告数(2008年第1～35週)

	総届出数	患者	HUS	HUS/患者
0～4歳	614	456	26	5.70%
5～9歳	371	288	10	3.47%
10～14歳	216	180	6	3.33%
15歳以上	1,608	986	5	0.51%
総計	2,809	1,910	47	2.46%

腸管出血性大腸菌感染症は、わが国において、毎年約3,000～4,500例の報告が続いている。本年は、2000年以降の過去8年間の同時期までの発生数との比較では、3番目に多い報告数となっている。保育園に関連した集団発生は後を絶たず今週も新たな発生があり、今週は飲食店(焼肉)での食中毒事例の発生もあった。重症の合併症であるHUSは47例の報告となり、患者の2%以上、5歳未満に限れば5%以上に合併している。また、HUS発症例2例を含み、死亡例は4例報告されている。

例年の状況から、発生のピーク時期にあると考えられ、引き続き予防対策の徹底が求められる。HUS47例の感染源として、肉類に関連するものは17例、うち生食が10例あり、食品の取り扱い等の一般的な食中毒対策に加え、特に、小児、高齢者や抵抗力の弱い者などでは、肉・レバーなどはよく加熱し生食は控えること、生肉などに使用した箸などにも注意することが肝要である。また、患者・無症状病原体保有者から周囲の人々への感染が起りやすい疾患なので、手洗いの励行等の二次感染予防対策の一層の徹底が重要である。

(補)腸管出血性大腸菌感染症については、

□週報IDWR

- ・ 感染症の話: http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_06/k02_06.html
- ・ 注目すべき感染症
 - 第25号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-25.pdf>
 - 第27号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-27.pdf>
 - 第29号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-29.pdf>
 - 第30号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-30.pdf>
 - 第31号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-31.pdf>
 - 第32号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-32.pdf>
 - 第33号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-33.pdf>
 - 第34号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-34.pdf>
- ・ 速報「修学旅行先において腸管出血性大腸菌(EHEC)O26に感染したと思われる事例—佐賀県」: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-20.pdf>
- ・ 速報「焼肉店が原因施設とされた腸管出血性大腸菌O157:H7食中毒事例—福井県」: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-21.pdf>
- ・ 速報「修学旅行先において腸管出血性大腸菌O26に感染したと思われる事例—藤沢市」: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-34.pdf>

□月報IASR

- ・ <特集> 「腸管出血性大腸菌感染症 2008年4月現在」: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/29/339/tpc339-j.html>

□菌の検出状況: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html>

などもご参照ください。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

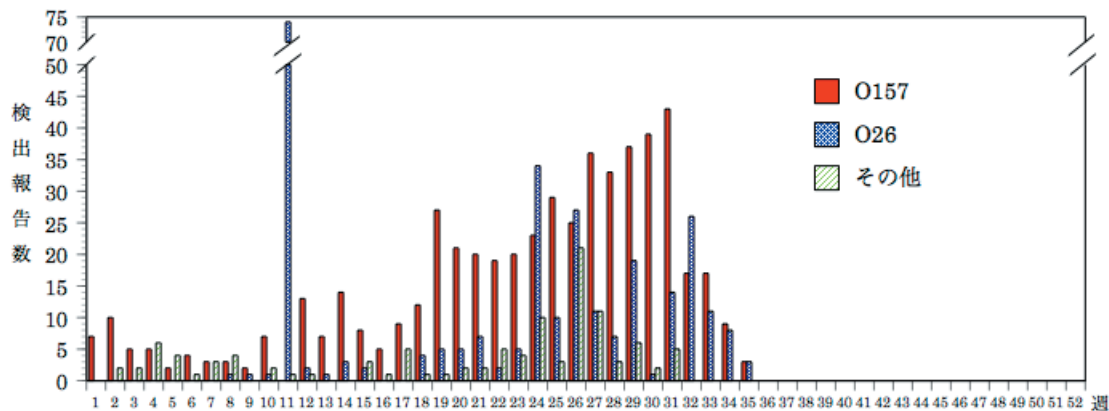
(2008年9月4日現在報告分)

◆ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2008年

2008年の検出総数は930件で、O157が534件、O26が285件、その他の血清型が111件報告されている。O157は大阪府84件、福岡県41件、群馬県33件、石川県、岐阜県各28件、三重県25件、滋賀県23件、静岡県21件、東京都、富山県各20件、奈良県19件、千葉県18件、広島県16件、山形県、愛媛県各15件、山口県14件、宮城県12件、栃木県、新潟県、長野県各10件、大分県9件、佐賀県8件、福島県、埼玉県各7件、徳島県、熊本県各6件など35都道府県から報告されている。O26は佐賀県76件、東京都50件、富山県37件、神奈川県26件、新潟県13件、石川県12件、群馬県11件、静岡県10件、千葉県7件、宮城県、大阪府各6件など24都府県から、その他の血清型は山形県21件、福岡県18件、千葉県15件、群馬県9件、石川県8件、東京都6件など23都道府県から報告されている。

直近の4週間に発生した集団事例では、第32～34週に群馬県の焼肉店における集団発生からO157が8件報告されている。

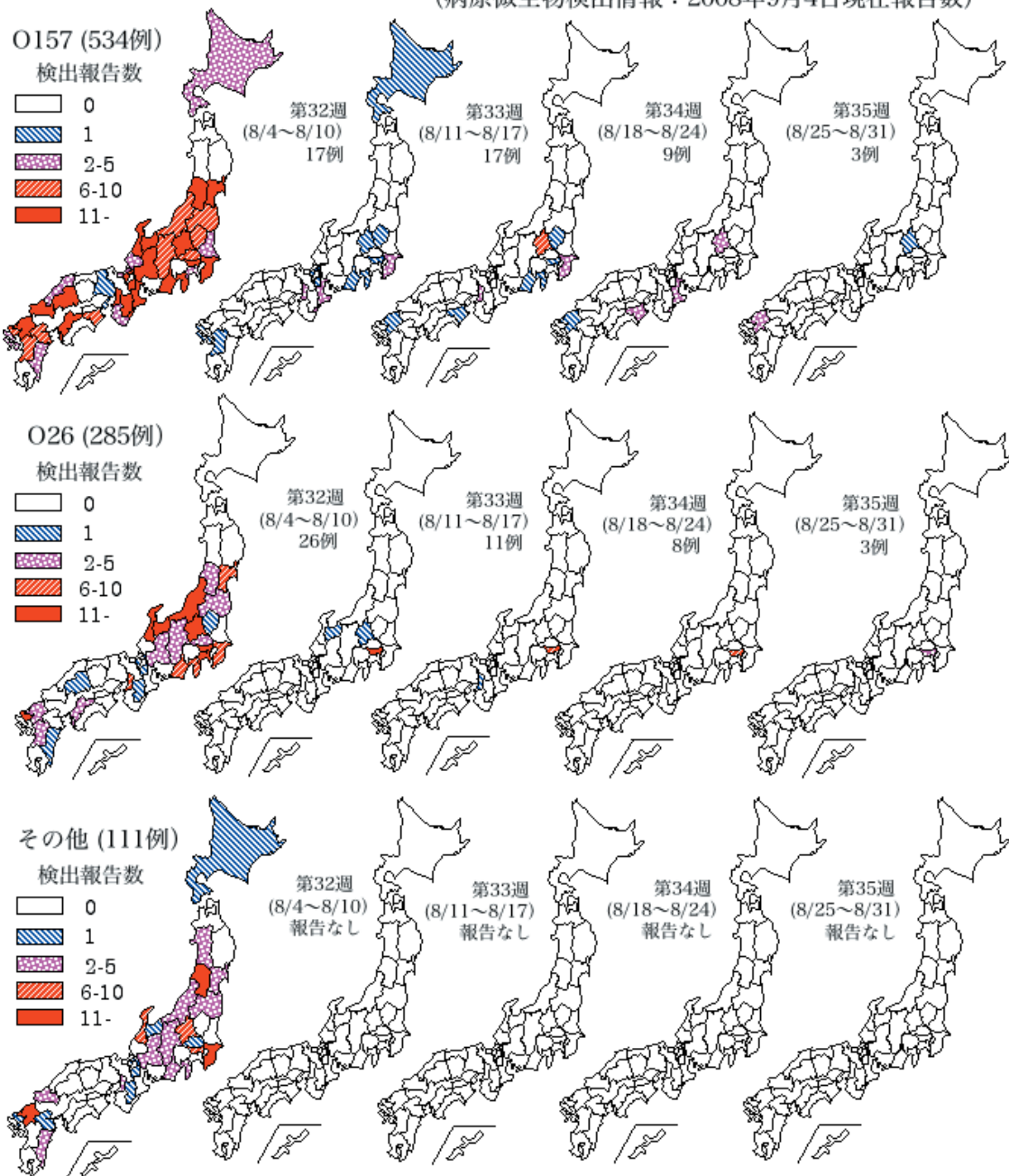
週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2008年 (病原微生物検出情報: 2008年9月4日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

週別都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2008年

(病原微生物検出情報: 2008年9月4日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

◆手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2008年

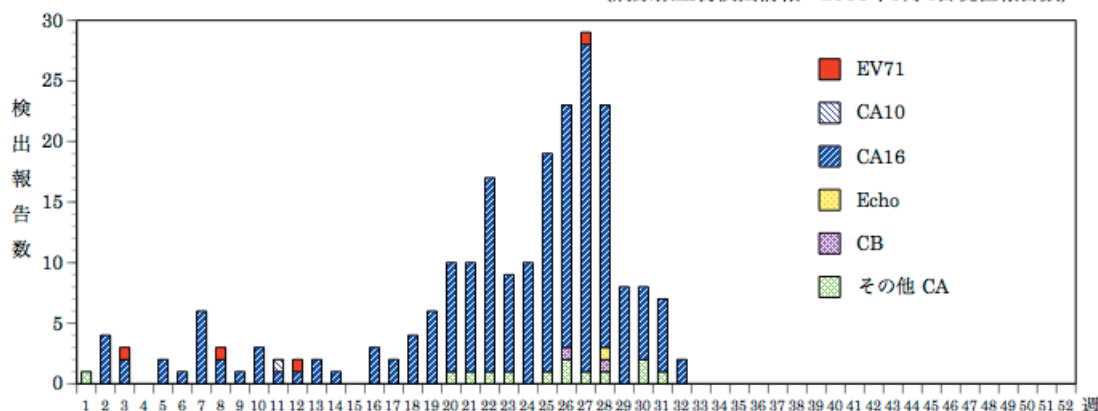
コクサッキーウイルス(CA)16型の検出が増加しており、富山県30件、神奈川県、愛知県各24件、長野県23件、鳥取県19件、三重県16件、高知県13件、大阪府、宮崎県各7件、石川県6件など24府県から計200件が報告されている。

一方、エンテロウイルス71型(EV71)は三重県2件、滋賀県、大阪府各1件、計4件の検出が報告されている。また、この他にEV71は無菌性髄膜炎(第25週)、急性脳炎(第26週)の患者からの検出各1件も大阪府から報告されている(本号16ページ「速報」参照)。

その他のCAではCA4が7件(愛知県、高知県各2件、埼玉県、滋賀県、大阪府各1件)、CA6が5件(神奈川県2件、山形県、埼玉県、千葉県各1件)、CA10が1件(長野県)の検出が報告されている。

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2008年

(病原微生物検出情報: 2008年9月4日現在報告数)



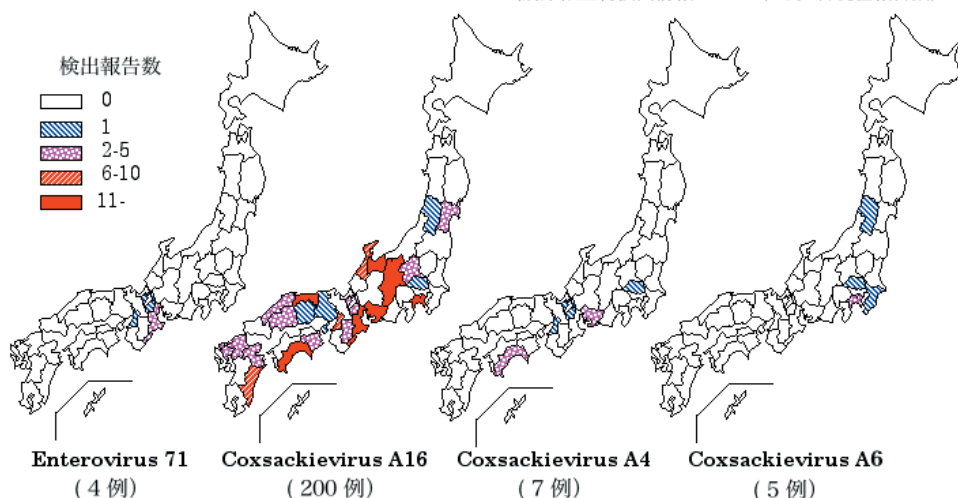
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、コクサッキーウイルスA4型、コクサッキーウイルスA6型分離・検出報告状況、2008年

(病原微生物検出情報: 2008年9月4日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

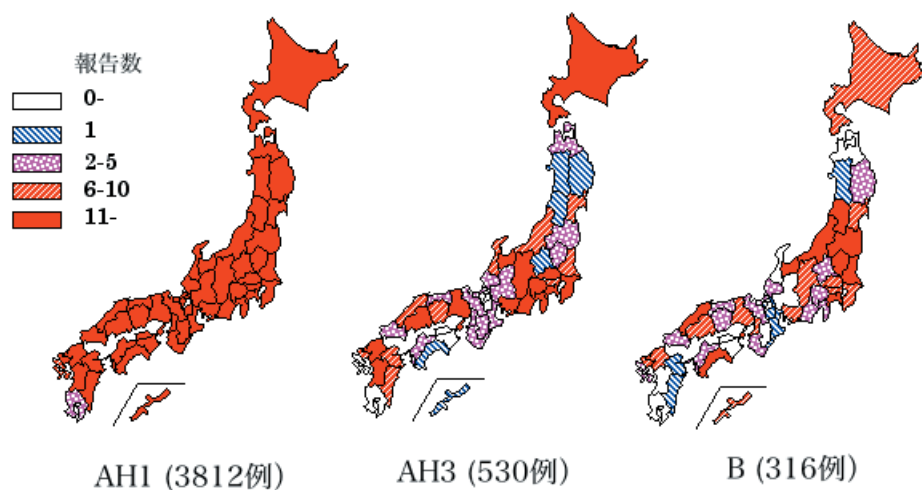
◆インフルエンザウイルス 2007/08シーズン

2007/08シーズンの分離・検出報告はAH1亜型が大部分を占めていたが、第4週をピークに減少し、第17週以降では第21週、第29週(マレーシアからの帰国者)、第32週(中国からの帰国者)に各1件が検出されたのみである。

これに対し、AH3亜型は少数の分離・検出が第29週まで続いた後、第30～34週は報告がなかったが、第35週に神奈川県で宿舎・寮での集団発生成人例2例と愛知県でフィリピンからの帰国者2例から検出されている。

B型もシーズンを通じて少数の報告が続いた後、第24～26週は報告がなかったが、第27～28週に千葉県で小学校の集団発生病例などから7件のビクトリア系統株が分離されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2007/08シーズン
(病原微生物検出情報: 2008年9月4日現在報告数)



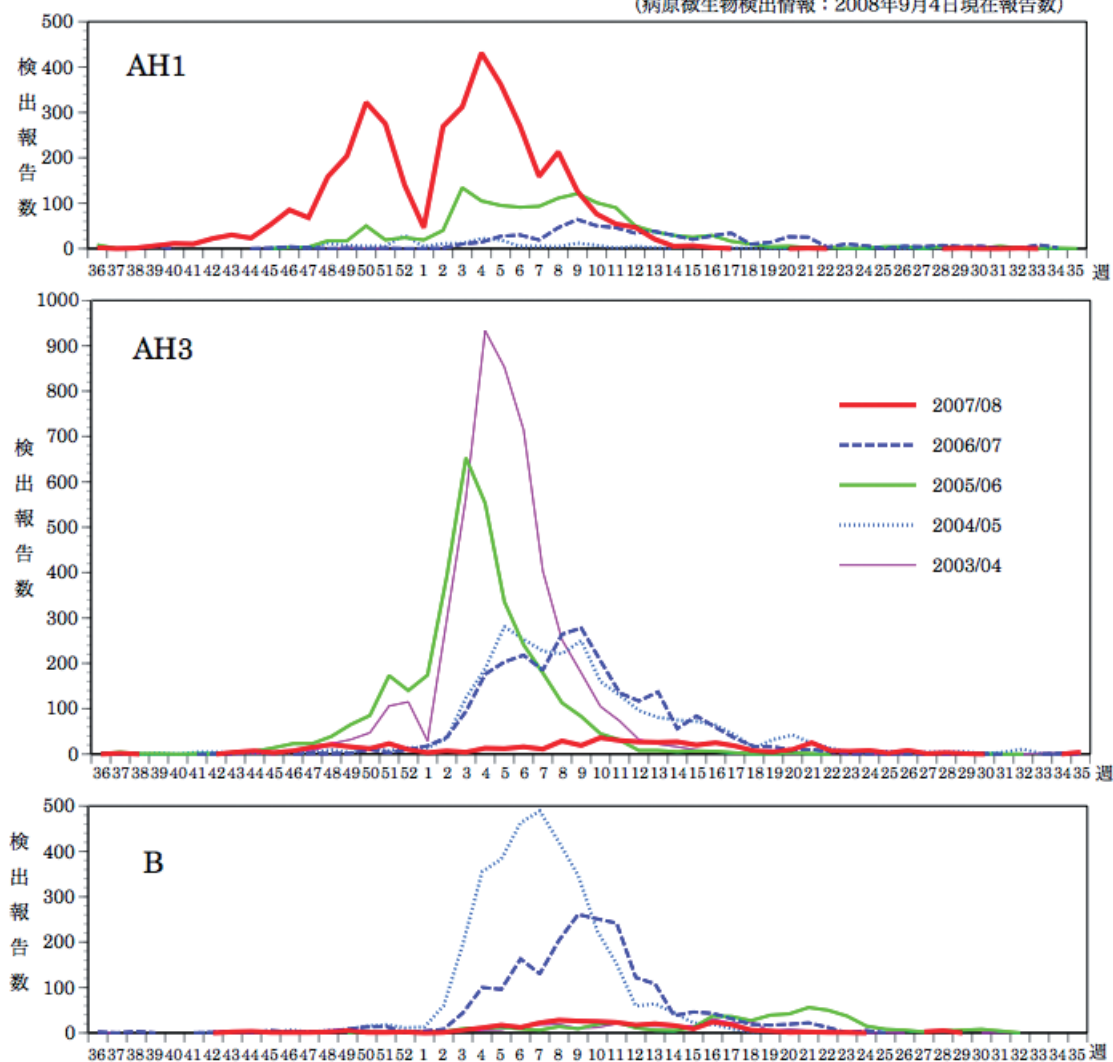
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2003/04～2007/08シーズン

(病原微生物検出情報:2008年9月4日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



◆日本のHIV感染者・AIDS患者の状況 (平成20年3月31日～6月29日)

平成20年8月19日
厚生労働省健康局疾病対策課

第114回エイズ動向委員会【平成20年第2四半期】
委員長コメント (要旨)

【概要】

1. 今回の報告期間は平成20年3月31日～平成20年6月29日までの約3カ月。
2. 新規HIV感染者報告数は276件(前回報告251件、前年同時期270件)で、過去2位。うち男性256件、女性20件で、前回および前年同時期より男女とも増加。
3. 新規AIDS患者報告数は109件(前回報告94件、前年同時期110件)で、過去4位。うち男性103件、女性6件で、前回より男性は増加、女性は減少。

【HIV感染者およびAIDS患者の動向】

1. 新規HIV感染者：
 - 同性間性的接触によるものが185件(全HIV感染者報告数の約67%)と最多。そのうち173件が日本国籍男性。
 - 異性間性的接触によるものが53件(全HIV感染者報告数の約19%)。そのうち男性41件、女性12件。
 - 年齢別では、特に20～30代が多いが、50代以上でも前回および前年同時期より増加した。
2. 新規AIDS患者：
 - 同性間性的接触によるものが53件(全AIDS患者報告数の約49%)。
 - 異性間性的接触によるものが33件(全AIDS患者報告数の約30%)。そのうち男性29件、女性4件。
 - 年齢別では、特に30代に多く、前回および前年同時期より増加した。

【検査・相談件数の概況(平成20年4月～6月)】

1. 保健所におけるHIV抗体検査件数は35,430件、自治体が実施する保健所以外の検査件数は6,776件、保健所等における相談件数は53,156件。
前年同時期に比べ、抗体検査数・相談件数ともに増加。
2. HIV検査普及週間および世界エイズデー以外の時期にも高い水準で推移し、検査件数は年々増加傾向。

【献血の概況(平成20年1月～6月)】

1. 献血件数(速報値)は2,504,367件(昨年同時期速報値2,456,788件)。
2. そのうちHIV抗体・核酸増幅検査陽性件数は58件(昨年同時期速報値40件)。
10万件当たりの陽性件数は2.316件(昨年同時期速報値1.628件)。前年より増加。

【まとめ】

1. 各自治体においては保健所等を中心に、さらに利用者の利便性(夜間・休日・迅速検査)に配慮した検査・相談事業を推進し、予防に関する普及啓発に努めることが重要であり、HIV感染の早期発見による適切な治療の促進と感染拡大の抑制に努める必要がある。
2. 国民はHIV・AIDSについての理解を深め、身近な問題として積極的に予防に努めるべきである。早期発見は、個人においては早期治療、社会においては感染の拡大防止に結びつくので、HIV抗体検査・相談の機会を積極的に利用していただきたい。

(IASR 2008年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

◆菱脳炎(小脳・脳幹脳炎)患者からのエンテロウイルス71型の分離—大阪市

2008年6月に菱脳炎(小脳・脳幹脳炎)と診断された患者の便検体から、エンテロウイルス71型(EV71)が分離・同定されたので、以下に報告する。

患者は2歳女児で、2008年6月19日に39.1℃の発熱が出現し、傾眠傾向、立位困難、自発運動の低下などが認められたため、第3病日に近医にて入院加療となった。入院当日から夜間睡眠中に四肢のミオクロヌスが頻発し、第5病日に当院に転院した。当院来院時は数歩のみの失調性歩行が可能で、振戦や眼振、断続性言語などはなかったが、夜間のミオクロヌスは多かった。第10病日には歩行が安定し、第17病日に退院となった。経過中手足口病やヘルパンギーナの所見はなかった。また血圧低下やショック症状はなかった。

当該患者の第5病日に採取された便、髄液および鼻汁検体が当研究所に搬入された。これらの検体をVeroおよびRD-18S(RD)細胞に接種して細胞変性効果(CPE)出現有無の観察を行ったところ、便検体のみの2代目継代7日目頃に、両細胞において弱いCPEの出現が認められ始め、さらに行った両細胞の3代目継代において、エンテロウイルス様の明瞭なCPEが認められたことから、本検体からのウイルス分離陽性と判定した。本分離ウイルスの各細胞に対するウイルス価を測定した結果、Vero細胞では 10^2 TCID₅₀/0.1 ml、また、RD細胞では 10^4 TCID₅₀/0.1 mlとなったことから、以降の本分離ウイルスの同定試験を、Vero細胞分離ウイルスに対しては遺伝子学的同定法にて、また、RD細胞分離ウイルスに対してはエンテロウイルスプール血清〔エンテロウイルスNT試薬混合D～O(デンカ生研)およびEP95〕を用いた中和試験法にて行うことにした。

Vero細胞分離ウイルスについて、EVP2およびOL68-1プライマーを用いたRT-PCRを行った結果、約750bpの特異的フラグメントの増幅が認められたことから、本分離ウイルスはエンテロウイルスであることが明らかとなった。さらに、この特異的増幅フラグメントの塩基配列を解読し、解読可能となったVP4遺伝子領域前後の約400塩基について、BLAST検索(<http://blast.ncbi.nlm.nih.gov/Blast.cgi>)を行ったところ、EV71との相同性が最も高くなった。この結果から、本分離ウイルスはEV71と同定された。また、RD細胞分離ウイルスについて、上記プール血清を用いたウイルス中和試験を行った結果、いずれの血清においても中和試験は成立しなかった。次に、Vero細胞分離ウイルスの上記同定結果を考慮して、抗EV71血清(抗C7-A血清および抗BrCr血清)を用いて中和試験を行ったところ、抗C7-A血清では中和が成立しなかったが、抗BrCr血清では中和が成立したことから、本分離ウイルスはEV71であることが確認された。

EV71は手足口病の原因ウイルスの一つであり、まれに重篤な中枢神経疾患を引き起こすことが知られている。1990年代後半にはマレーシアおよび台湾でのEV71脳炎の流行が報告され¹⁾、また、2008年3～4月には中国でEV71感染の流行が発生し、20名以上の患者が神経原性肺水腫などの合併症で死亡したとの報告がなされている²⁾。今回分離されたEV71株のVP4遺伝子の塩基配列についてBLAST検索を行った結果、2008年にシンガポールから報告された株(accession No. EU868611)および2006年にフランスから報告された株(accession No. AM696279)に97%の相同性を示し、また、1999年にオーストラリアおよびイギリスから報告された株に94%、1997年に日本およびマレーシアなどから報告された株に93%の相同性を示した。今後、2008年に中国で流行したEV71株などについても遺伝子情報を入手し、過去流行株との関連性を含めて、本分離EV71株についての遺伝子学的解析を行うとともに、わが国のEV71の発生動向に対して、引き続き注意を要するものと思われた。

【文献】

- 1) 清水博之, 東アジア地域で分離されるエンテロウイルス71型の分子疫学, 病原微生物検出情報 25: 228-229, 2004
- 2) WHO, Enterovirus, China, Weekly Epidemiological Record 83: 169-170, 2008

大阪市立環境科学研究所

久保英幸 入谷展弘 改田 厚 後藤 薫

大阪市立総合医療センター

東口卓史 外川正生 塩見正司

(IASR 2008年10月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



感染症の話

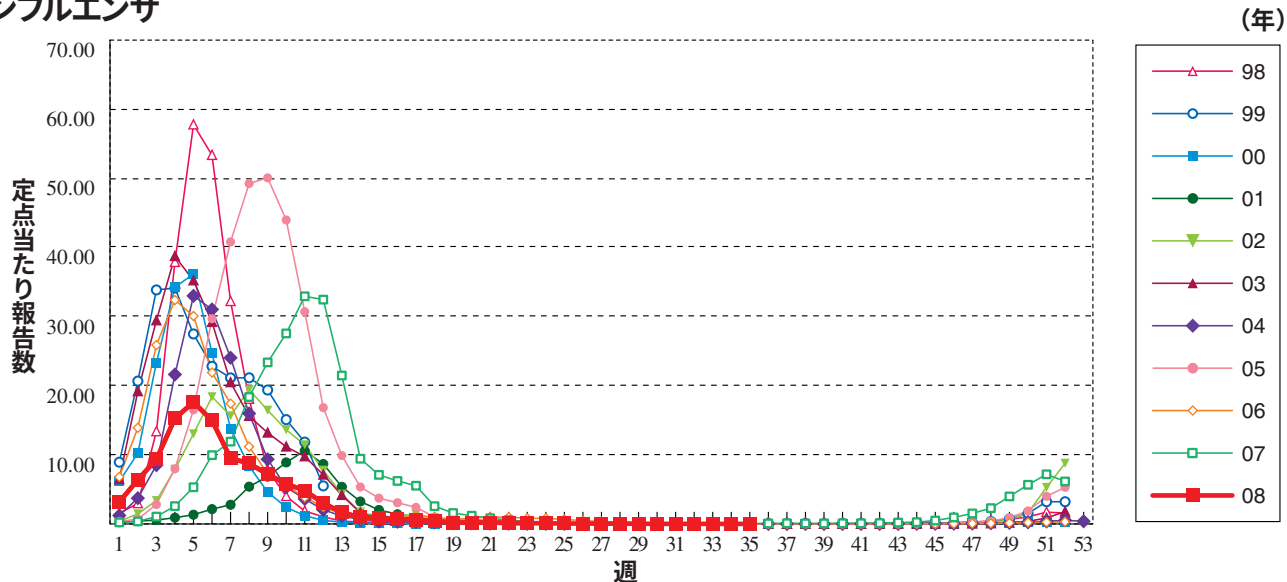
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

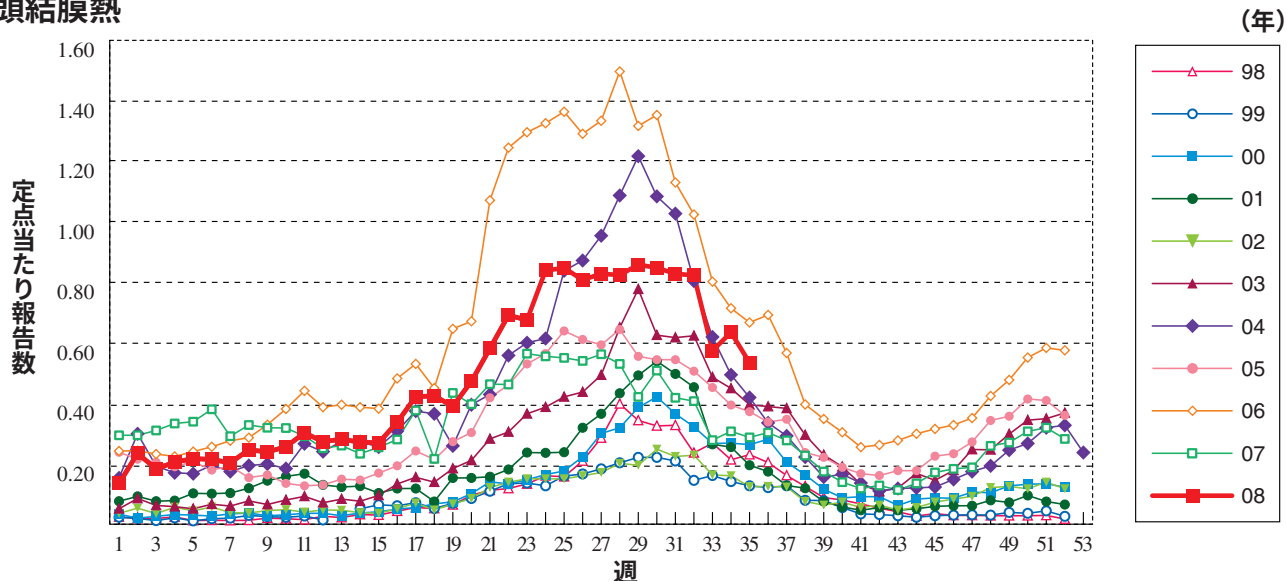


グラフ総覧(35週)

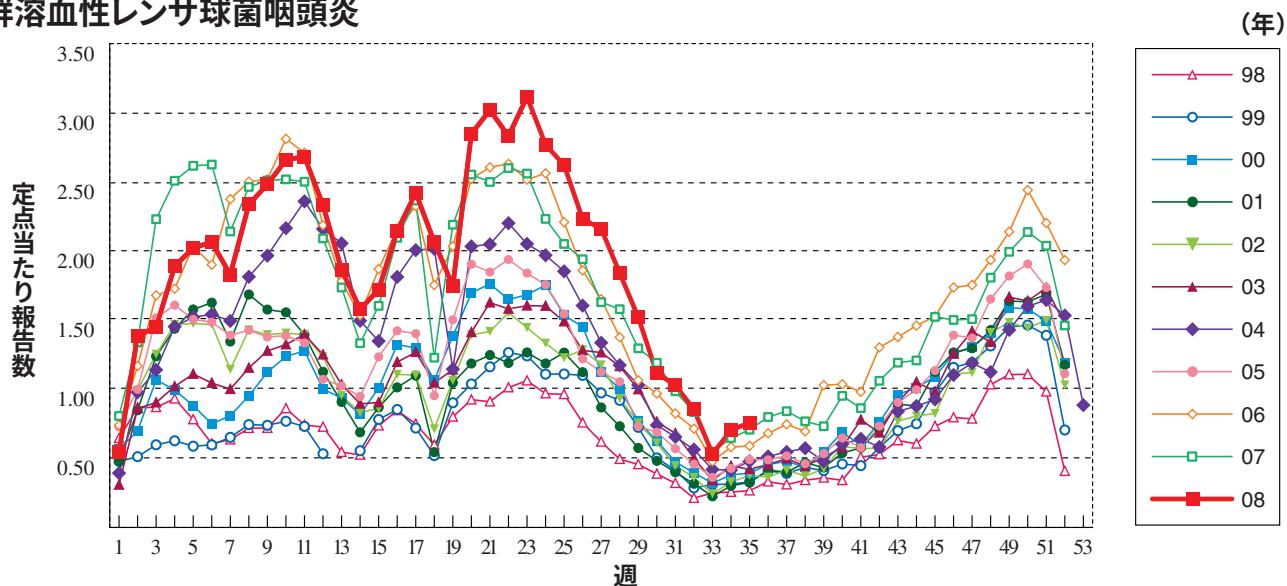
インフルエンザ



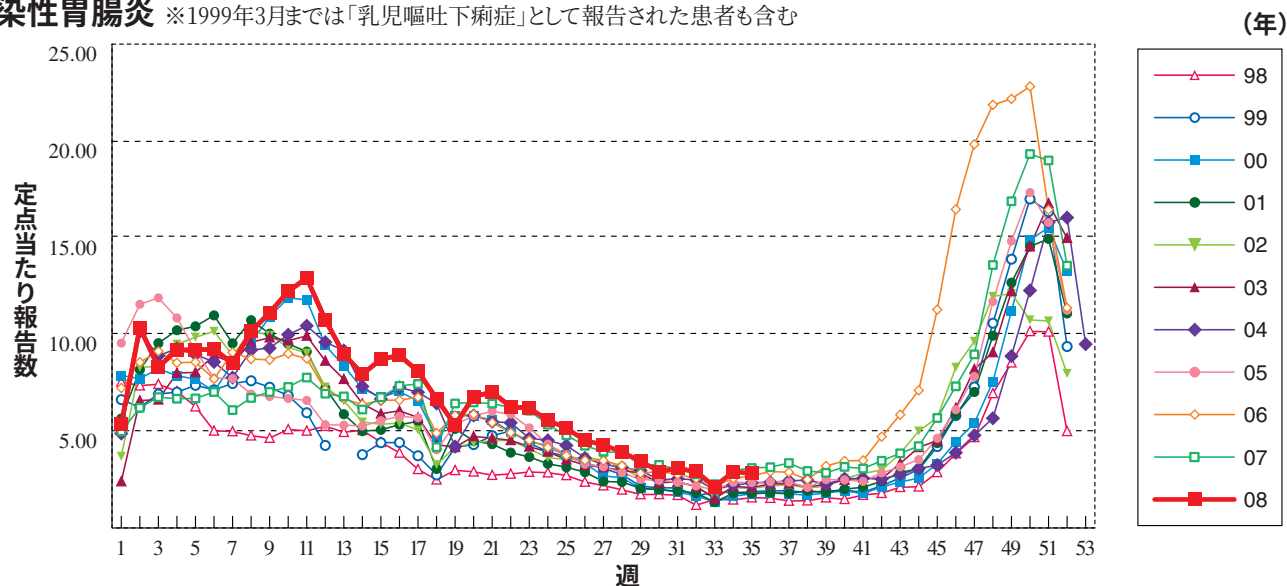
咽頭結膜熱



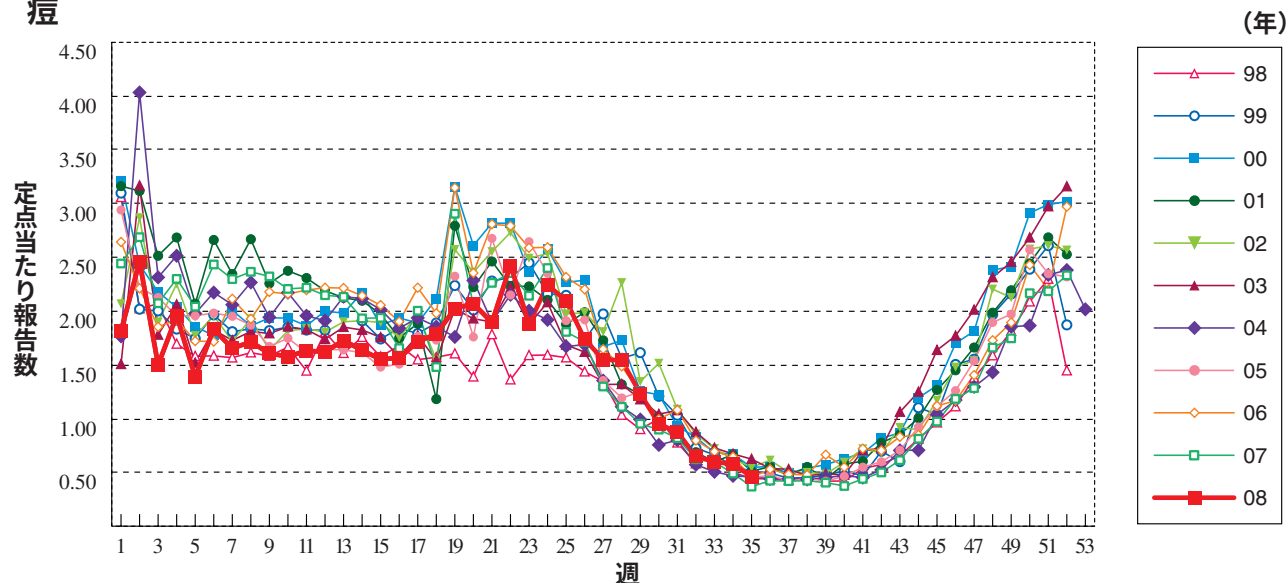
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



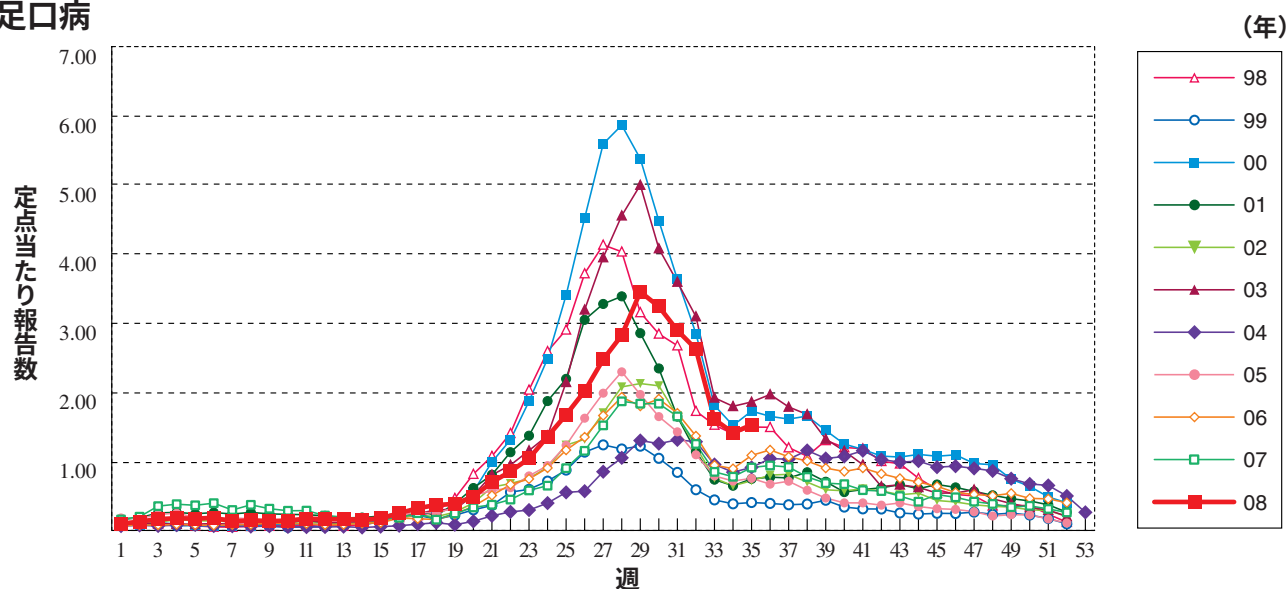
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



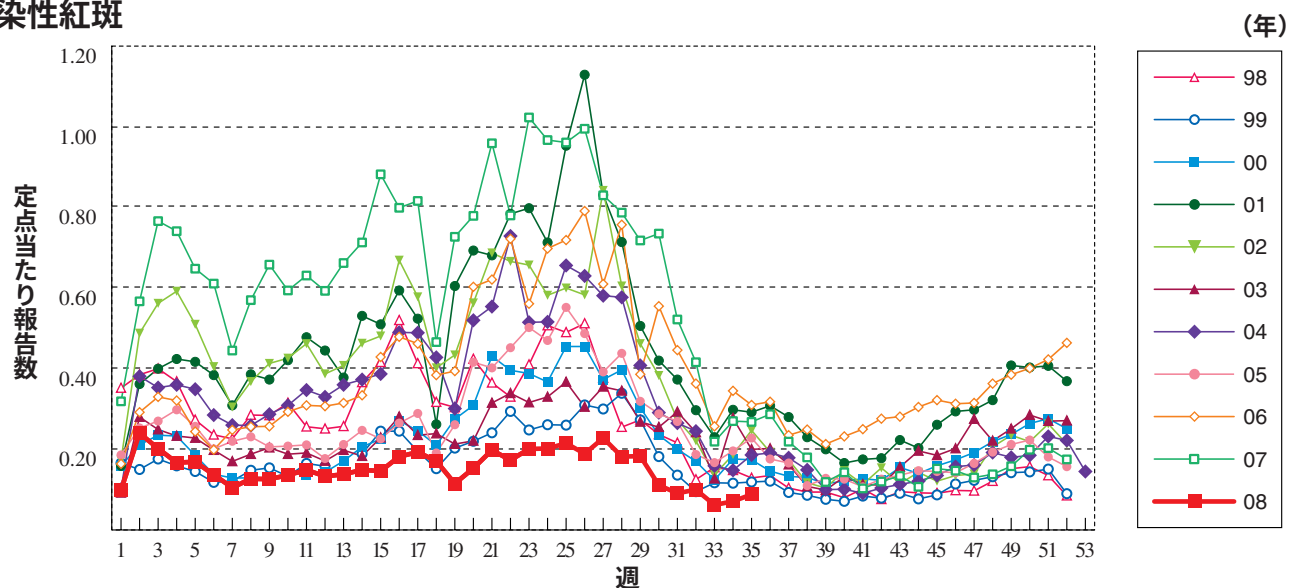
水痘



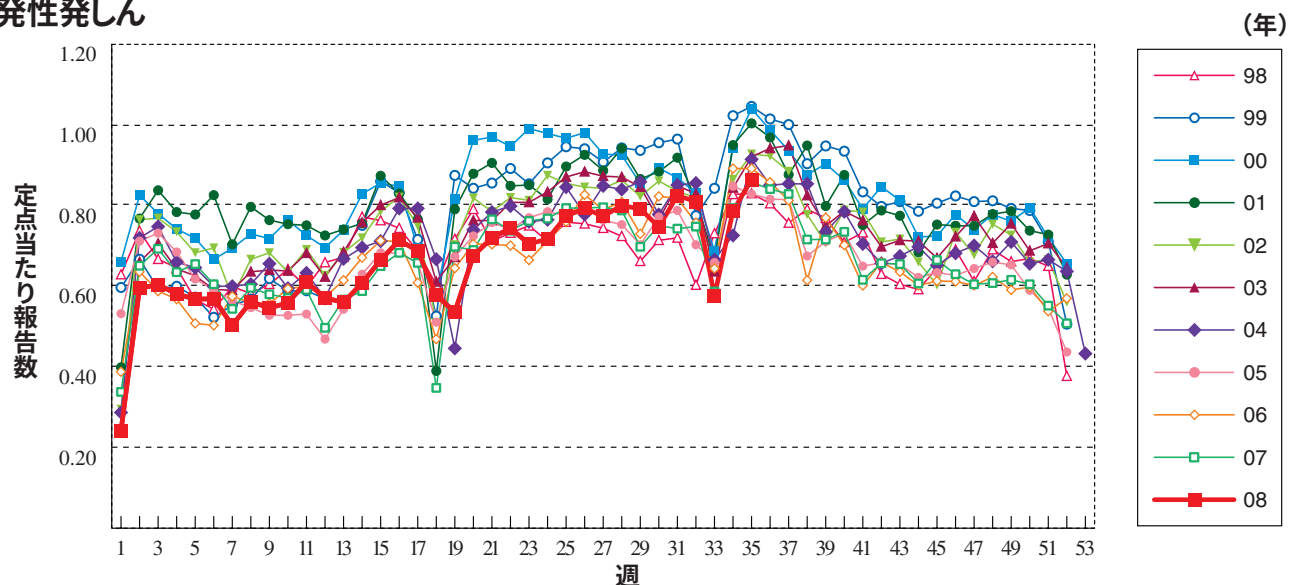
手足口病



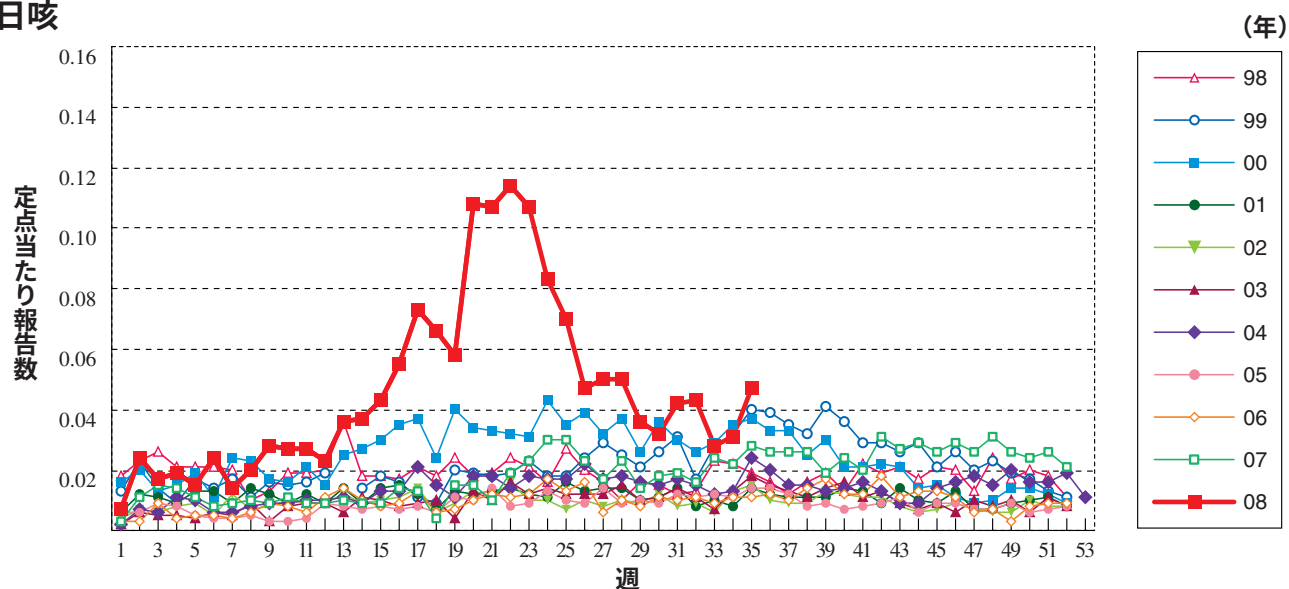
伝染性紅斑



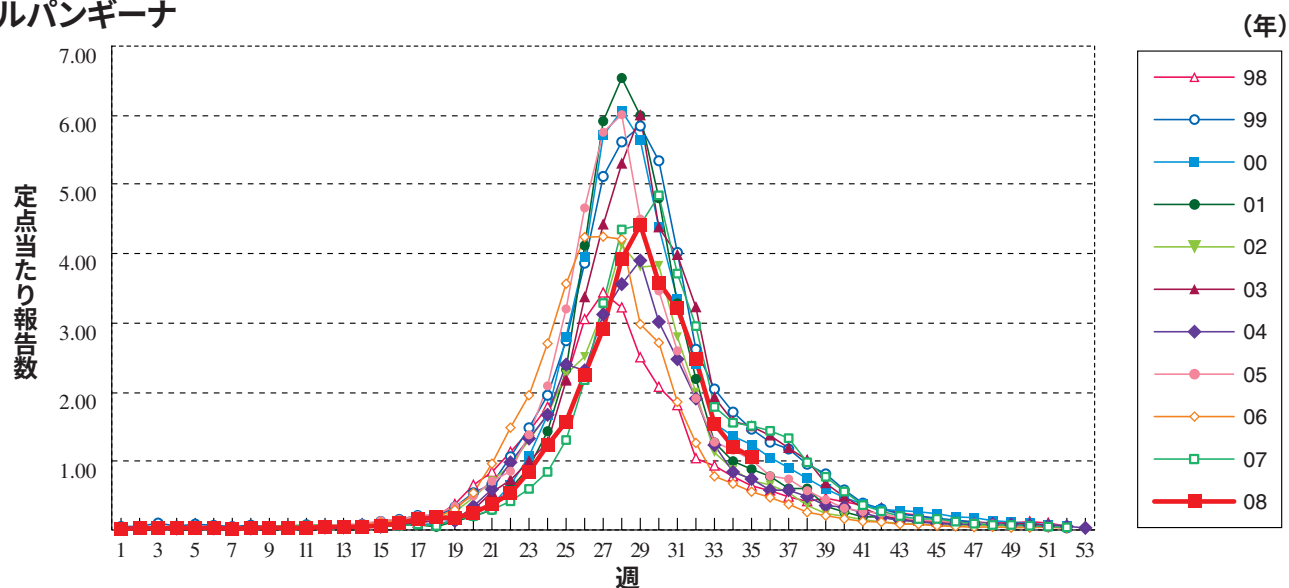
突発性発しん



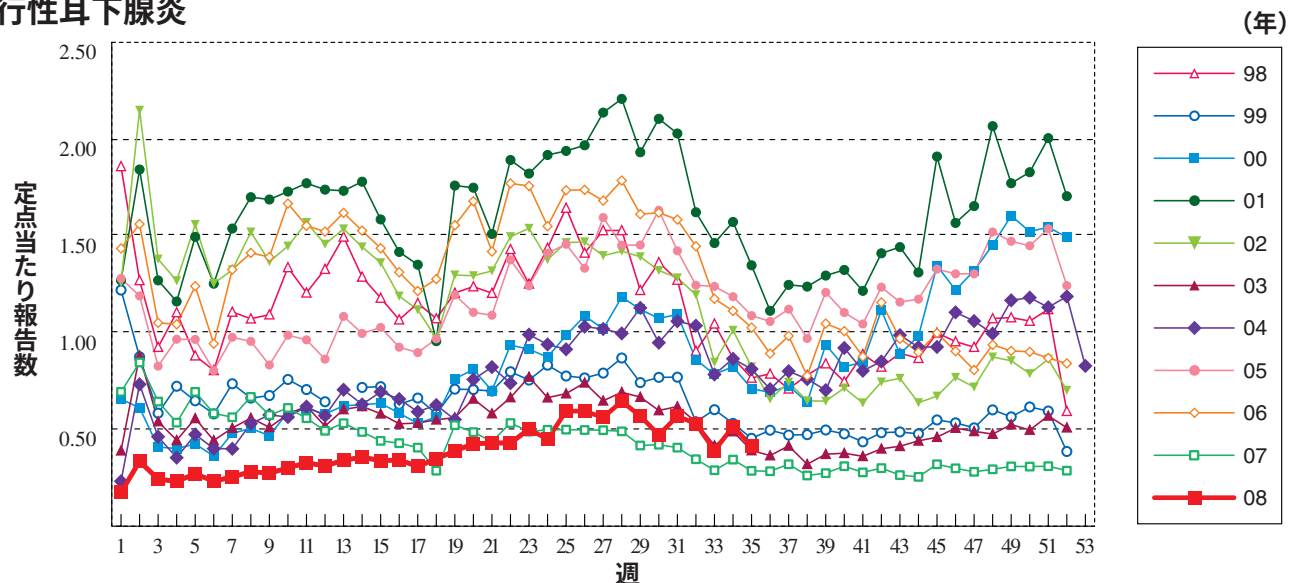
百日咳



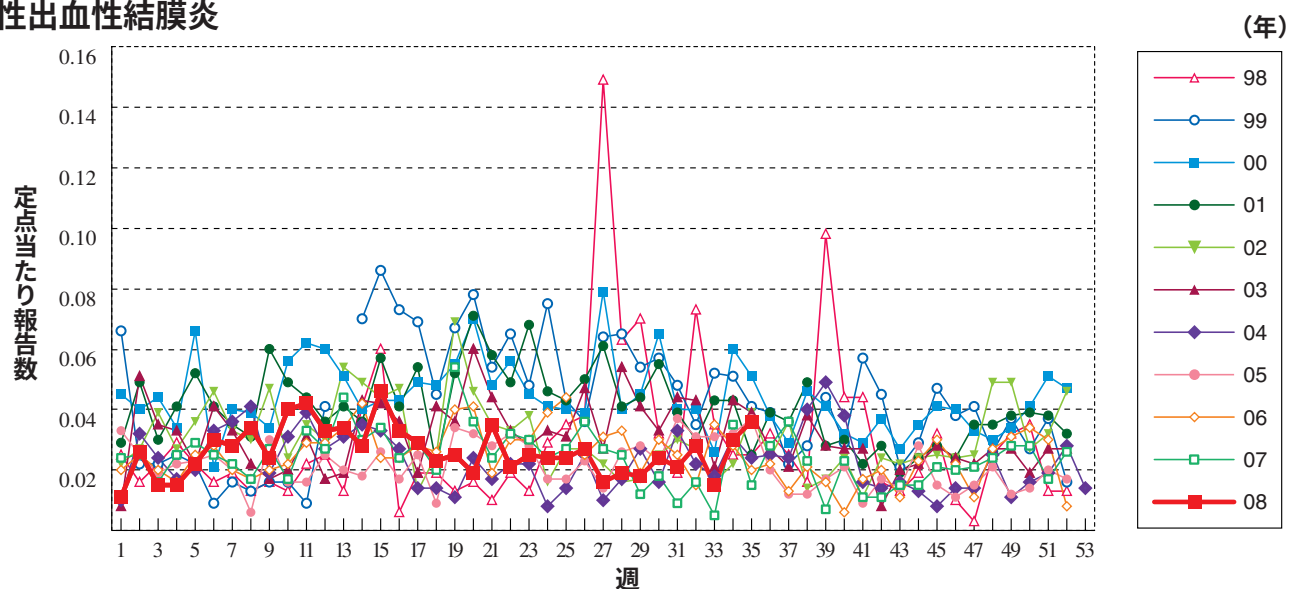
ヘルパンギーナ



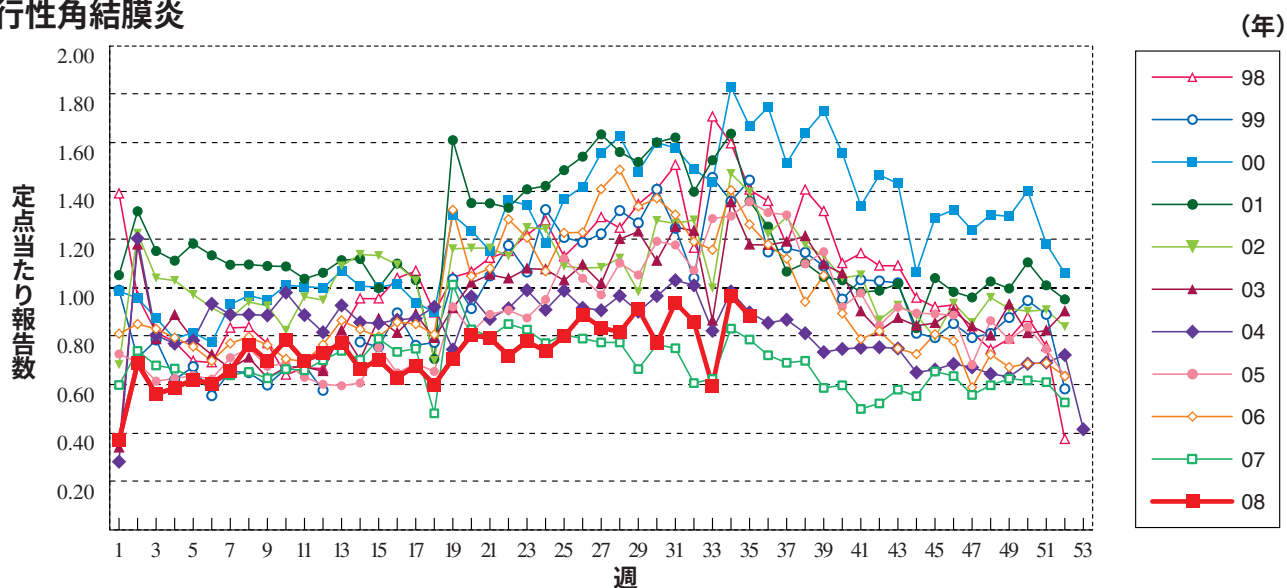
流行性耳下腺炎



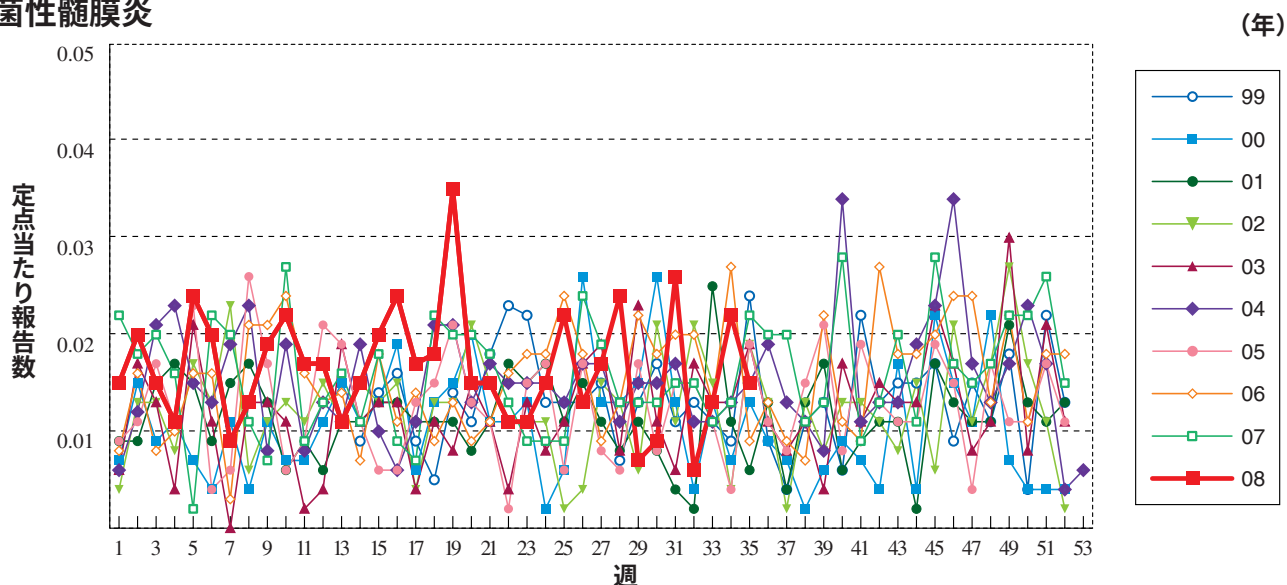
急性出血性結膜炎



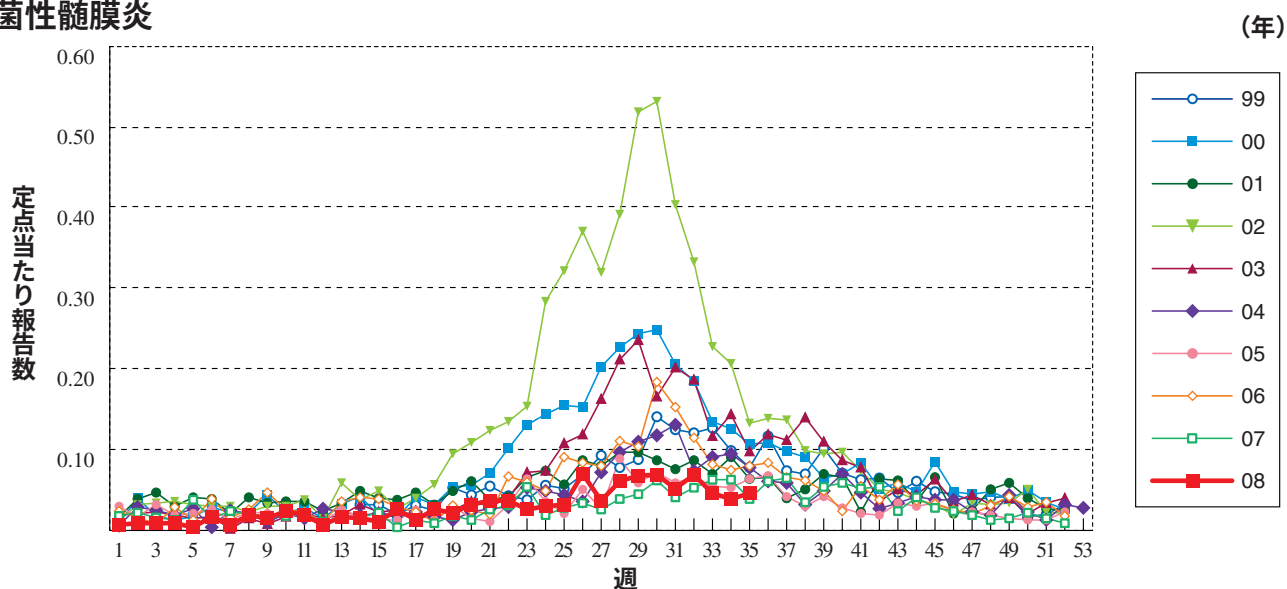
流行性角結膜炎



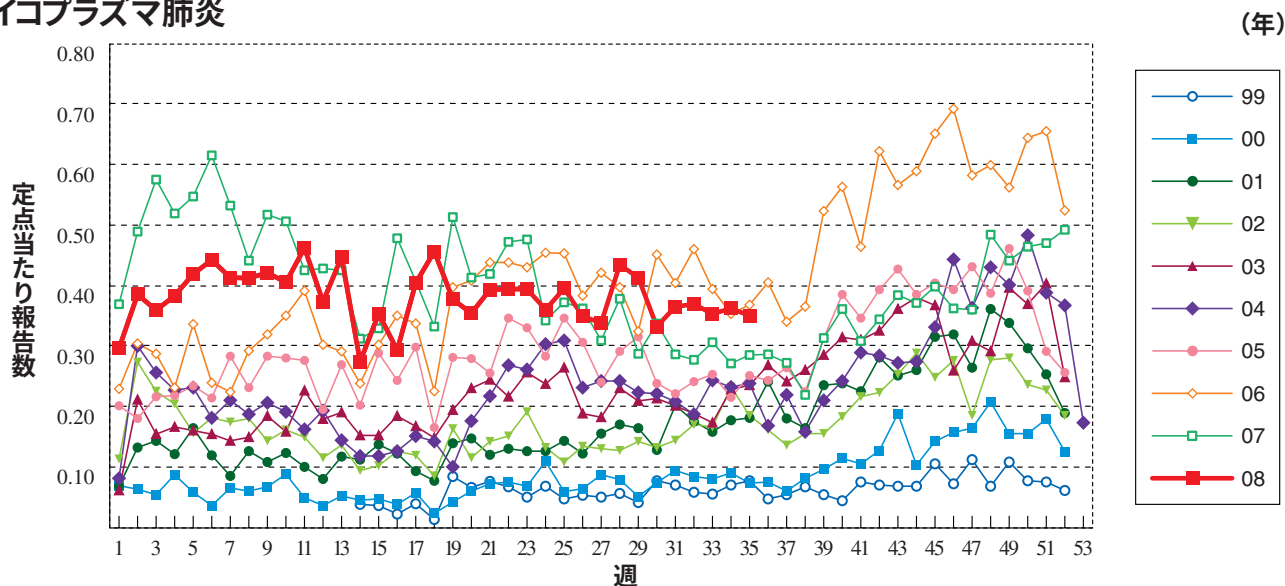
細菌性髄膜炎



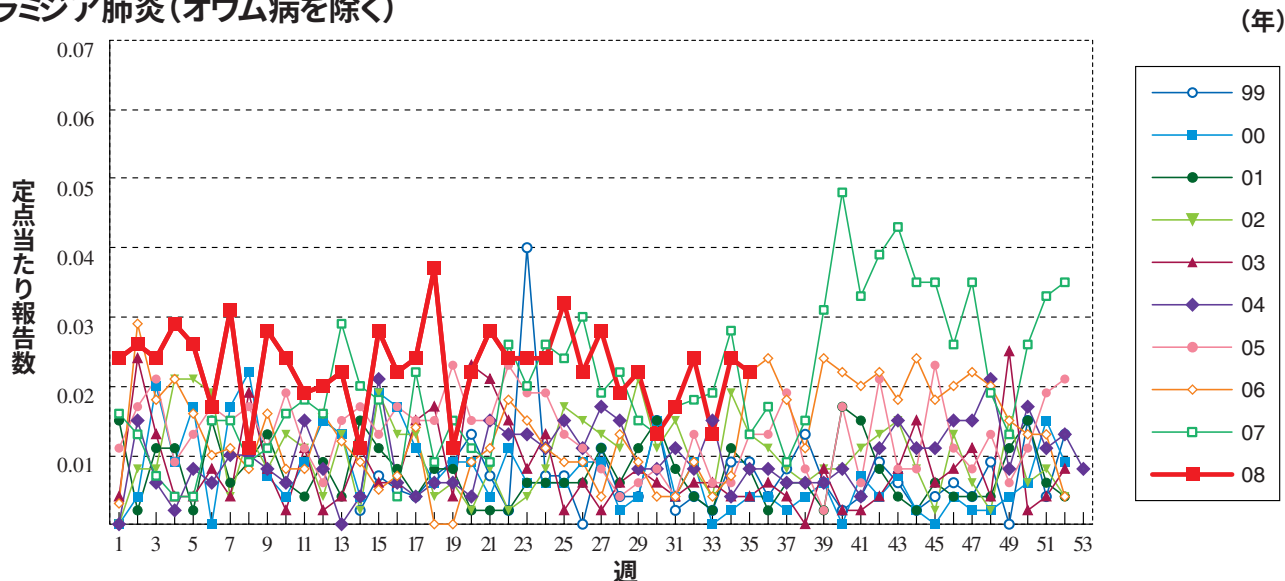
無菌性髄膜炎



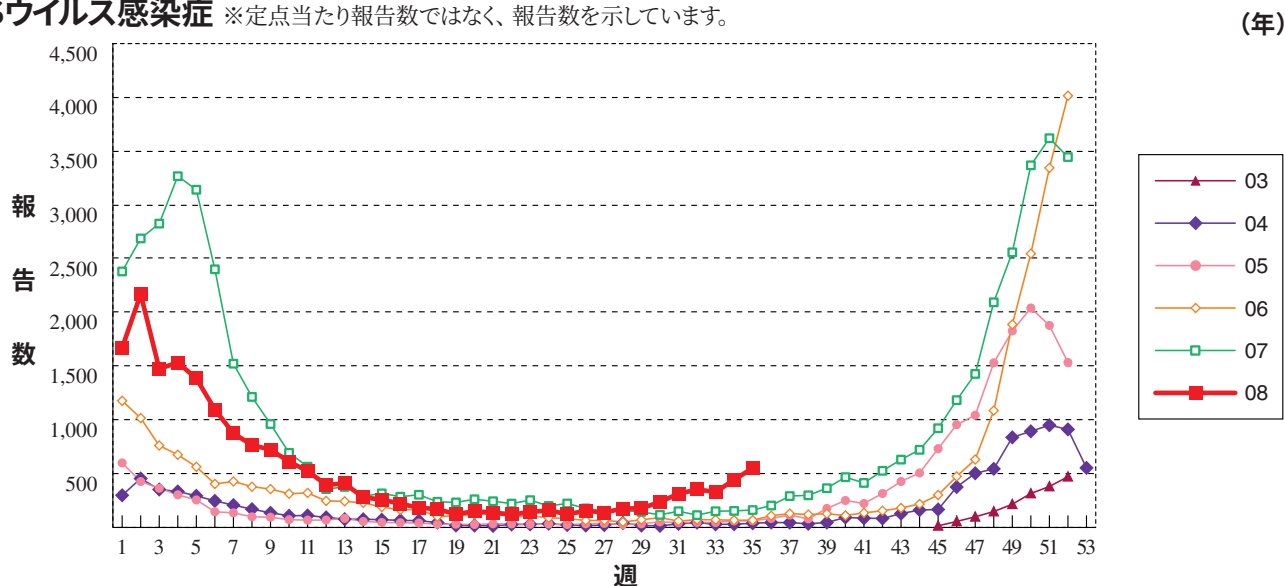
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





35週のデータ

注) 表中の報告数は9月3日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年35週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	334	17954	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	452	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	332	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	139	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	266	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	104	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	158	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	197	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	378	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	218	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	123	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	896	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	932	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	2879	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	900	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	233	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	132	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	118	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	95	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	186	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	296	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	483	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1324	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	270	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	186	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	408	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1280	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	632	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	248	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	200	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	74	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	96	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	205	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	415	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	203	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	142	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	136	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	172	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	108	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	814	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	111	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	278	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	224	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	220	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	190	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	265	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	187	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年35週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	37	14	216	251	2809	-	31	-	22	-	32
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	57	-	2	-	-	-	12
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	13	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	64	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	7	2	50	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	61	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	62	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	29	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	4	22	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	57	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	8	14	85	-	5	-	1	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	11	17	100	-	-	-	3	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	1	5	1	40	17	242	-	6	-	4	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	19	9	119	-	5	-	3	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	33	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	7	68	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	8	69	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	50	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	3	44	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	71	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4	76	-	2	-	2	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	5	116	-	1	-	2	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	36	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	39	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	101	-	3	-	4	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	16	19	173	-	1	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	5	104	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	27	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	14	-	1	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	70	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	13	79	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	26	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	22	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	28	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	6	43	13	125	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	5	96	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	5	102	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	70	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	22	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	30	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	69	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	15	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年35週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	126	-	8	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	5	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年35週

	狂 犬 病		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 痘		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	121	-	51
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	18
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年35週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	4	44	1	1	-	-	-	-	-	-	1	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
三重県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年35週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	1	4	31	-	4	-	3	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年35週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	13	578	-	5	-	-	14	578	1	156	3	133	-	6	1	104
北海道	-	-	1	18	-	-	-	-	1	14	-	2	-	8	-	-	-	1
青森県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	23	-	-	-	-	1	7	-	2	-	1	-	1	-	1
秋田県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-
福島県	-	-	-	5	-	-	-	-	1	8	-	-	-	2	-	1	-	1
茨城県	-	-	1	14	-	-	-	-	1	8	-	2	-	7	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	6	-	3	-	1	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	7	-	6	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	2	33	-	-	-	-	1	18	-	3	-	4	-	-	-	5
千葉県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	20	-	2	-	6	-	1	-	3
東京都	-	-	2	53	-	-	-	-	4	127	-	22	-	6	-	2	-	11
神奈川県	-	-	-	29	-	1	-	-	1	54	1	6	-	6	-	-	-	12
新潟県	-	-	-	23	-	-	-	-	-	6	-	1	-	3	-	-	-	1
富山県	-	-	1	14	-	-	-	-	-	2	-	1	1	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1
長野県	-	-	-	20	-	-	-	-	-	9	-	5	-	2	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-	-	1
静岡県	-	-	1	24	-	-	-	-	1	13	-	-	-	3	-	-	-	7
愛知県	-	-	1	37	-	-	-	-	1	38	-	8	1	8	-	-	1	6
三重県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	6	-	4	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	6	-	3	-	1	-	-	-	1
京都府	-	-	-	18	-	-	-	-	-	16	-	4	-	1	-	-	-	2
大阪府	-	-	1	52	-	-	-	-	1	70	-	19	1	25	-	1	-	8
兵庫県	-	-	1	29	-	-	-	-	-	28	-	13	-	7	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	10	-	3	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	1	13	-	-	-	-	-	4	-	7	-	7	-	-	-	4
広島県	-	-	-	20	-	-	-	-	-	8	-	9	-	3	-	-	-	1
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	6	-	1	-	1	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	3	-	-	-	-	1	8	-	4	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	23	-	11	-	3	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6	-	-	-	2
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	6	-	3	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年35週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	82	12	996	-	54	-	10	-	1	7	538	2	79	-	-	1	56
北海道	-	1	-	17	-	1	-	1	-	-	-	8	-	7	-	-	-	4
青森県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	13	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	-	-	1
群馬県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	3	-	27	-	2	-	1	-	-	-	19	-	3	-	-	-	6
千葉県	-	2	1	34	-	6	-	1	-	-	-	16	2	5	-	-	-	1
東京都	-	15	4	357	-	17	-	2	-	-	1	125	-	4	-	-	-	10
神奈川県	-	4	-	54	-	8	-	-	-	1	-	21	-	3	-	-	-	7
新潟県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1
富山県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	1
静岡県	-	2	-	18	-	-	-	-	-	-	-	29	-	3	-	-	1	6
愛知県	-	6	2	77	-	1	-	-	-	-	-	43	-	7	-	-	-	4
三重県	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	10	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
京都府	-	-	-	17	-	1	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	7	-	135	-	5	-	1	-	-	1	46	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	9	-	26	-	1	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	11	-	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1
広島県	-	2	1	12	-	2	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	1
徳島県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
香川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
福岡県	1	4	-	29	-	2	-	-	-	-	-	56	-	2	-	-	-	2
佐賀県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
熊本県	-	2	1	10	-	-	-	-	-	-	1	24	-	1	-	-	-	2
大分県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	-
鹿児島県	-	3	-	5	-	-	-	1	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年35週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	271	21	10711
北海道	-	11	1	1451
青森県	-	1	-	62
岩手県	-	2	-	9
宮城県	-	3	-	21
秋田県	-	1	-	157
山形県	-	-	-	15
福島県	-	2	-	21
茨城県	-	5	1	93
栃木県	-	5	1	36
群馬県	-	1	-	82
埼玉県	1	8	-	372
千葉県	-	9	2	1024
東京都	-	37	2	1136
神奈川県	1	32	3	3503
新潟県	-	-	-	34
富山県	-	3	-	7
石川県	-	-	1	8
福井県	-	-	-	17
山梨県	-	-	-	24
長野県	-	13	-	57
岐阜県	-	1	-	18
静岡県	-	17	1	243
愛知県	-	3	-	190
三重県	-	5	1	42
滋賀県	-	2	1	38
京都府	-	1	-	193
大阪府	-	20	3	373
兵庫県	-	14	-	138
奈良県	-	2	-	12
和歌山県	-	2	-	36
鳥取県	-	-	-	6
島根県	-	4	-	4
岡山県	-	13	1	130
広島県	1	13	-	148
山口県	-	-	-	17
徳島県	-	1	-	3
香川県	-	1	-	10
愛媛県	-	1	3	33
高知県	-	1	-	5
福岡県	-	21	-	665
佐賀県	-	-	-	6
長崎県	-	3	-	32
熊本県	-	7	-	87
大分県	-	2	-	90
宮崎県	-	1	-	9
鹿児島県	-	2	-	23
沖縄県	-	1	-	31

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年35週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	36	0.01	1606	0.53	2284	0.76	8495	2.82	1381	0.46	4598	1.53	266	0.09	2601	0.86	141	0.05
北海道	-	-	41	0.29	168	1.18	151	1.06	52	0.37	202	1.42	9	0.06	94	0.66	4	0.03
青森県	-	-	5	0.12	27	0.64	84	2.00	20	0.48	58	1.38	2	0.05	21	0.50	1	0.02
岩手県	-	-	2	0.05	29	0.73	63	1.58	21	0.53	19	0.48	2	0.05	21	0.53	-	-
宮城県	-	-	5	0.08	29	0.48	165	2.75	24	0.40	81	1.35	13	0.22	52	0.87	2	0.03
秋田県	-	-	10	0.29	24	0.69	81	2.31	8	0.23	44	1.26	4	0.11	21	0.60	4	0.11
山形県	-	-	7	0.23	35	1.17	89	2.97	17	0.57	27	0.90	4	0.13	36	1.20	-	-
福島県	2	0.03	15	0.31	32	0.67	110	2.29	20	0.42	64	1.33	20	0.42	49	1.02	4	0.08
茨城県	3	0.03	28	0.37	60	0.80	126	1.68	23	0.31	68	0.91	6	0.08	42	0.56	3	0.04
栃木県	-	-	5	0.10	39	0.81	64	1.33	13	0.27	20	0.42	-	-	53	1.10	4	0.08
群馬県	-	-	58	0.97	24	0.40	205	3.42	35	0.58	101	1.68	3	0.05	45	0.75	1	0.02
埼玉県	3	0.01	88	0.58	149	0.97	479	3.13	70	0.46	138	0.90	20	0.13	142	0.93	2	0.01
千葉県	2	0.01	41	0.32	121	0.95	302	2.36	47	0.37	116	0.91	14	0.11	107	0.84	15	0.12
東京都	2	0.01	71	0.50	95	0.66	421	2.94	32	0.22	119	0.83	8	0.06	110	0.77	6	0.04
神奈川県	-	-	67	0.34	158	0.79	521	2.61	83	0.42	419	2.10	30	0.15	197	0.99	3	0.02
新潟県	-	-	52	0.87	83	1.38	113	1.88	30	0.50	618	10.30	16	0.27	56	0.93	5	0.08
富山県	-	-	9	0.31	24	0.83	99	3.41	18	0.62	72	2.48	5	0.17	34	1.17	-	-
石川県	-	-	9	0.31	16	0.55	90	3.10	8	0.28	112	3.86	1	0.03	23	0.79	-	-
福井県	-	-	12	0.55	29	1.32	137	6.23	11	0.50	46	2.09	15	0.68	26	1.18	3	0.14
山梨県	-	-	1	0.04	13	0.54	38	1.58	2	0.08	6	0.25	2	0.08	9	0.38	1	0.04
長野県	-	-	17	0.31	58	1.05	154	2.80	28	0.51	146	2.65	9	0.16	41	0.75	-	-
岐阜県	1	0.01	23	0.43	17	0.32	95	1.79	27	0.51	87	1.64	4	0.08	32	0.60	4	0.08
静岡県	-	-	75	0.87	86	1.00	300	3.49	39	0.45	167	1.94	4	0.05	81	0.94	2	0.02
愛知県	-	-	53	0.29	123	0.68	513	2.83	79	0.44	191	1.06	12	0.07	166	0.92	8	0.04
三重県	-	-	25	0.56	24	0.53	155	3.44	43	0.96	84	1.87	-	-	43	0.96	-	-
滋賀県	-	-	8	0.24	15	0.45	118	3.58	8	0.24	29	0.88	3	0.09	17	0.52	5	0.15
京都府	1	0.01	40	0.56	36	0.51	151	2.13	19	0.27	56	0.79	-	-	40	0.56	3	0.04
大阪府	-	-	112	0.58	181	0.94	522	2.72	87	0.45	130	0.68	7	0.04	132	0.69	8	0.04
兵庫県	2	0.01	46	0.36	47	0.36	416	3.22	61	0.47	149	1.16	6	0.05	115	0.89	11	0.09
奈良県	-	-	15	0.43	24	0.69	78	2.23	13	0.37	40	1.14	-	-	28	0.80	-	-
和歌山県	2	0.04	8	0.26	9	0.29	70	2.26	12	0.39	11	0.35	-	-	27	0.87	3	0.10
鳥取県	-	-	11	0.58	32	1.68	88	4.63	3	0.16	16	0.84	-	-	13	0.68	1	0.05
島根県	-	-	12	0.52	23	1.00	80	3.48	12	0.52	31	1.35	4	0.17	13	0.57	-	-
岡山県	-	-	19	0.35	11	0.20	230	4.26	14	0.26	86	1.59	9	0.17	29	0.54	-	-
広島県	-	-	30	0.42	34	0.48	217	3.06	42	0.59	84	1.18	16	0.23	57	0.80	4	0.06
山口県	-	-	13	0.26	46	0.92	170	3.40	33	0.66	81	1.62	3	0.06	54	1.08	2	0.04
徳島県	-	-	23	1.00	11	0.48	68	2.96	25	1.09	12	0.52	1	0.04	19	0.83	-	-
香川県	-	-	23	0.82	7	0.25	108	3.86	10	0.36	22	0.79	-	-	27	0.96	-	-
愛媛県	-	-	59	1.59	13	0.35	104	2.81	21	0.57	38	1.03	-	-	61	1.65	5	0.14
高知県	-	-	15	0.50	4	0.13	72	2.40	9	0.30	10	0.33	-	-	26	0.87	-	-
福岡県	2	0.01	99	0.83	123	1.03	457	3.81	74	0.62	204	1.70	2	0.02	134	1.12	10	0.08
佐賀県	-	-	22	0.96	12	0.52	32	1.39	13	0.57	45	1.96	1	0.04	26	1.13	-	-
長崎県	-	-	40	0.91	20	0.45	105	2.39	25	0.57	75	1.70	-	-	42	0.95	1	0.02
熊本県	-	-	13	0.27	19	0.40	175	3.65	39	0.81	234	4.88	-	-	55	1.15	5	0.10
大分県	-	-	65	1.81	66	1.83	268	7.44	23	0.64	87	2.42	6	0.17	52	1.44	2	0.06
宮崎県	-	-	76	2.11	46	1.28	217	6.03	41	1.14	42	1.17	1	0.03	61	1.69	6	0.17
鹿児島県	-	-	114	2.07	29	0.53	160	2.91	30	0.55	70	1.27	-	-	50	0.91	-	-
沖縄県	16	0.28	24	0.71	13	0.38	34	1.00	17	0.50	41	1.21	4	0.12	22	0.65	3	0.09

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年35週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	3172	1.05	1247	0.41	24	0.04	596	0.88	7	0.02	21	0.05	162	0.35	10	0.02	553
北海道	180	1.27	15	0.11	2	0.07	11	0.38	-	-	-	-	9	0.39	-	-	15
青森県	108	2.57	4	0.10	-	-	8	0.73	-	-	-	-	6	1.00	-	-	4
岩手県	49	1.23	5	0.13	-	-	8	0.57	-	-	-	-	6	0.30	-	-	1
宮城県	136	2.27	20	0.33	-	-	4	0.33	-	-	-	-	15	1.25	-	-	2
秋田県	89	2.54	13	0.37	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.25	-	-	-
山形県	144	4.80	8	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.50	-	-	-
福島県	85	1.77	8	0.17	1	0.08	3	0.25	-	-	2	0.29	13	1.86	-	-	8
茨城県	58	0.77	8	0.11	-	-	36	2.12	-	-	-	-	2	0.15	-	-	-
栃木県	10	0.21	14	0.29	1	0.08	4	0.33	-	-	-	-	12	1.71	1	0.14	-
群馬県	36	0.60	70	1.17	-	-	26	1.86	-	-	1	0.13	4	0.50	-	-	-
埼玉県	170	1.11	64	0.42	1	0.02	25	0.60	-	-	-	-	5	0.56	4	0.44	-
千葉県	103	0.80	40	0.31	5	0.16	29	0.91	-	-	-	-	4	0.50	1	0.13	6
東京都	191	1.34	77	0.54	3	0.08	18	0.47	-	-	1	0.04	8	0.33	-	-	12
神奈川県	262	1.31	62	0.31	3	0.07	51	1.21	-	-	2	0.29	-	-	-	-	6
新潟県	223	3.72	10	0.17	-	-	7	0.70	-	-	-	-	2	0.17	3	0.25	14
富山県	30	1.03	1	0.03	-	-	2	0.29	-	-	-	-	7	1.40	-	-	-
石川県	13	0.45	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	7
福井県	21	0.95	15	0.68	-	-	-	-	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	1
山梨県	28	1.17	3	0.13	-	-	4	0.44	1	0.10	1	0.10	-	-	-	-	-
長野県	175	3.18	14	0.25	-	-	2	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	25	0.47	44	0.83	-	-	5	0.45	-	-	-	-	2	0.40	-	-	8
静岡県	61	0.71	37	0.43	-	-	20	1.00	-	-	-	-	5	0.56	-	-	6
愛知県	84	0.46	108	0.60	1	0.03	11	0.33	1	0.07	-	-	3	0.20	-	-	7
三重県	26	0.58	9	0.20	-	-	3	0.25	-	-	-	-	2	0.22	-	-	3
滋賀県	19	0.58	41	1.24	-	-	1	0.13	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-	-
京都府	21	0.30	11	0.15	-	-	11	0.61	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-	1
大阪府	174	0.91	62	0.32	-	-	18	0.38	-	-	-	-	8	0.57	-	-	44
兵庫県	101	0.78	48	0.37	-	-	45	1.29	-	-	1	0.09	-	-	-	-	12
奈良県	10	0.29	22	0.63	-	-	4	0.44	-	-	1	0.17	3	0.50	-	-	1
和歌山県	31	1.00	5	0.16	1	0.25	4	1.00	-	-	1	0.09	3	0.27	-	-	8
鳥取県	13	0.68	2	0.11	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	15	0.65	3	0.13	-	-	1	0.33	-	-	1	0.13	3	0.38	-	-	1
岡山県	16	0.30	16	0.30	1	0.08	13	1.08	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	37	0.52	10	0.14	-	-	37	1.95	1	0.05	1	0.05	-	-	-	-	13
山口県	44	0.88	12	0.24	-	-	2	0.22	-	-	-	-	3	0.33	-	-	34
徳島県	16	0.70	4	0.17	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	19
香川県	19	0.68	4	0.14	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	21	0.57	23	0.62	-	-	20	2.50	-	-	-	-	3	0.50	-	-	-
高知県	14	0.47	36	1.20	-	-	6	2.00	-	-	-	-	2	0.29	1	0.14	-
福岡県	81	0.68	96	0.80	1	0.04	26	1.00	2	0.13	1	0.07	3	0.20	-	-	253
佐賀県	13	0.57	40	1.74	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.67	-	-	8
長崎県	17	0.39	14	0.32	4	0.50	13	1.63	-	-	2	0.17	-	-	-	-	3
熊本県	57	1.19	25	0.52	-	-	51	5.67	-	-	1	0.07	-	-	-	-	4
大分県	56	1.56	9	0.25	-	-	5	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	11
宮崎県	57	1.58	95	2.64	-	-	18	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鹿児島県	19	0.35	11	0.20	-	-	23	3.29	-	-	1	0.08	2	0.17	-	-	17
沖縄県	14	0.41	7	0.21	-	-	17	1.70	1	0.14	2	0.29	12	1.71	-	-	14

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年35週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	24	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年35週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第10巻 第35号 2008年9月12日発行

発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。